

文部科学省 橋渡し研究加速ネットワークプログラム
 厚生労働省 早期・探索的臨床試験拠点整備事業／臨床研究中核病院整備事業
平成25年度成果報告会

◆お申し込み方法

下記申込用紙に、ご芳名、ご芳名ふりがな、ご職業、連絡先ご住所 TEL、FAX、E-mail アドレスを明記の上、ファックスにて参加登録事務局へお申し込みください。またホームページからオンラインでお申し込みいただくことも可能です。
 URL <http://www.tr.mext.go.jp/> ※E-mailまたはFAXで申込確認書を送らせていただきますので、ご持参の上ご参加ください。

◆参加費無料(先着各500名様)

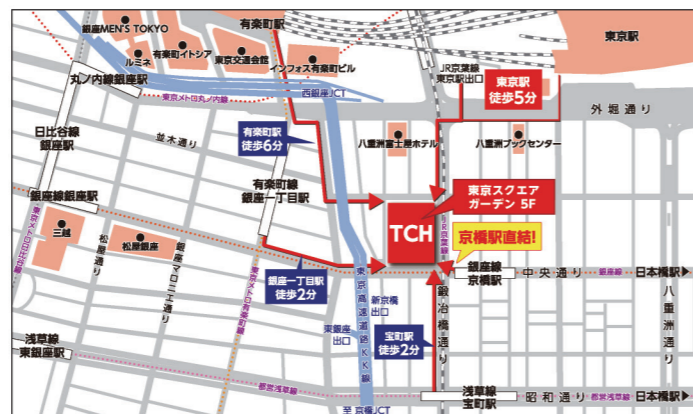
定員になり次第締め切らせていただきます。
 ※同ホール内のサテライト会場のご案内となる可能性があります。

◆参加登録に関するお問い合わせ

参加登録事務局(受付時間 10:00~17:00)
 TEL.06-6292-6047
 FAX.06-6292-6066
 E-mail:tri2013@congre.co.jp

◆プログラムに関するお問い合わせ

(公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター
 TEL.078-303-2761
 E-mail:tri-trpm@tri-kobe.org



アクセス:JR東京駅より徒歩5分

文部科学省 橋渡し研究加速ネットワークプログラム
 厚生労働省 早期・探索的臨床試験拠点整備事業
 ／臨床研究中核病院整備事業

平成25年度
成果報告会

先着
各500名
 参加無料
 事前申込み必要

参加申込書

FAX送付先 06-6292-6066

ふりがな	
ご芳名	
ご所属の カテゴリー	<input type="checkbox"/> 大学(大学病院含む) <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 研究機関 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 官公庁 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 報道関係
ご所属	(会社・機関) (部署)
参加予定日	<input type="checkbox"/> 2月28日(金)・3月1日(土)両日参加 <input type="checkbox"/> 2月28日(金)のみ参加 <input type="checkbox"/> 3月1日(土)のみ参加
連絡先 ご住所	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 〒 _____ ※正確にご記入願います。
T E L	
F A X	
E-mail アドレス	

【当財団のプライバシーポリシー】(個人情報について)
 当財団の方針については、<http://www.ibri-kobe.org/joho/> をご覧ください。ご登録いただいた個人情報は、サービス及びイベント・セミナー等のご案内、カタログ等の各種資料のご提供、ご送付のために使用させていただきます。

文部科学省 2014年**2月28日(金)**

10:00~17:45 (9:30開場)

厚生労働省 2014年**3月1日(土)**

10:00~17:25 (9:30開場)

東京コンベンションホール(東京スクエアガーデン5F)
 東京都中央区京橋三丁目1-1

主催:文部科学省・厚生労働省

参加
 申込

URL: <http://www.tri-kobe.org/>
 または <http://www.tr.mext.go.jp/>
 TEL. 06-6292-6047 FAX. 06-6292-6066

2014年
1月20日(月)より
 参加登録開始

(公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター
 〒650-0047 神戸市中央区港島南町1丁目5番地4 HP:<http://www.tri-kobe.org>

2月28日(金)

10:00~17:45

着実に進む医療イノベーション ー拠点ネットワークの始動ー

1	10:00~10:05	文部科学省挨拶
2	10:05~10:10	プログラムディレクター挨拶 プログラムディレクター 猿田 享男
3	10:10~10:25	サポート機関からの報告 先端医療振興財団 永井 洋士
4	拠点からの報告 各拠点15分×7(10:25~12:10)	
	10:25~10:40	「オール北海道先進医学・医療拠点形成」 北海道臨床開発機構
	10:40~10:55	「医工連携を基盤としたトランスレーショナルリサーチ拠点形成」 東北大学
	10:55~11:10	「先端医療の開発を加速する支援拠点形成と実践」 東京大学
	11:10~11:25	「持続可能なネットワーク型中部先端医療開発拠点の形成」 名古屋大学
	11:25~11:40	「創薬・新規医療開発のアカデミア拠点強化」 京都大学
	11:40~11:55	「TR実践のための戦略的高機能拠点整備」 大阪大学
	11:55~12:10	「創造的次世代医療実現化を担うAROの構築」 九州大学
	12:10~13:10	休憩
5	13:10~13:25	ネットワーク構築事業について進捗報告 東北大学
6	13:25~13:40	大学における特許戦略／研究戦略について 先端医療振興財団 山中 敦夫
7	疾患別シーズ紹介 (13:40~17:25)	
	感染症	
	13:40~13:50	「不活化全粒子経鼻インフルエンザワクチンの臨床応用に向けた研究」 東京大学 俣野 哲朗
	13:50~14:00	「キナーゼを標的とした抗ウイルス薬の開発」 京都大学 萩原 正敏
	14:00~14:10	「自然免疫を刺激する次世代トラベラーズマラリアワクチンの開発」 大阪大学 堀井 俊宏
	質疑応答(14:10~14:20)	
	がん	
	14:20~14:30	「炭素11標識メチオニンによるPET診断」 北海道大学(北海道臨床開発機構) 玉木 長良
	14:30~14:40	「次世代レトロウイルスベクターによる難治性造血器腫瘍に対するT細胞レセプター改変T細胞輸注療法」 三重大学(名古屋大学) 珠玖 洋

()は支援拠点名

R&Dシーズ／臨床試験ポスター展示 2月28日(金)10時~3月1日(土)17時(ポスター展示会場)

両省事業における主なシーズ／臨床試験のポスター展示

	14:40~14:50	「新規前立腺癌治療薬の医師主導治験の推進」 大阪大学 金田 安史
	14:50~15:00	「芳香族アミン誘導体の抗腫瘍効果の確立と非臨床POCの取得」 大阪大学 金井 好克
	質疑応答(15:00~15:10)	
	循環器	
	15:10~15:20	「非接触迷走神経磁気刺激システムによる劇的な急性心筋梗塞サイズ縮小、心不全予防による生命予後改善治療実用化研究」 九州大学 砂川 賢二
	15:20~15:30	「再生医療の基盤技術となる 小口径Scaffold free細胞チューブを用いた血管様構造体の橋渡し研究」 佐賀大学(九州大学) 中山 功一
	質疑応答(15:30~15:40)	
	15:40~15:55	休憩
	脳・神経・精神・筋	
	15:55~16:05	「非放射性水分子プローブを用いた次世代脳血流MRI検査法の確立」 岩手医科大学(北海道臨床開発機構) 佐々木 真理
	16:05~16:15	「脊髄損傷患者に対する自家培養骨髄間葉系幹細胞の静脈内投与による細胞療法検討」 札幌医科大学(北海道臨床開発機構) 山下 敏彦
	16:15~16:25	「NMJ形成増強治療の創出」 東京大学 山梨 裕司
	16:25~16:35	「皮質脳波を用いたワイヤレス体内埋込型運動・意思伝達機能補填装置」 大阪大学 平田 雅之
	質疑応答(16:35~16:45)	
	その他	
	呼吸器	
	16:45~16:55	「軟骨と粘膜上皮の複合再建を実現する再生気管軟骨の臨床展開」 東京大学 高戸 毅
	消化器	
	16:55~17:05	「プロバイオティクス由来の活性物質ポリリン酸を用いた新規炎症性腸疾患治療薬の開発」 旭川医科大学(北海道臨床開発機構) 藤谷 幹浩
	泌尿・生殖系	
	17:05~17:15	「空中超音波ドプラシステムを用いた新規尿流測定装置の実用化」 旭川医科大学(北海道臨床開発機構) 松本 成史
	手術支援	
	17:15~17:25	「神経・血管温存下に最大限の病変摘出を行う手術用治療器(パルスウォータージェットメス)の開発」 東北大学 富永 悌二
	質疑応答(17:25~17:35)	
8	17:35~17:45	総括 プログラムオフィサー 景山 茂、稲垣 治

3月1日(土)

10:00~17:25

国民に届き始めた アカデミア発イノベーション

1	10:00~10:05	厚生労働省挨拶
2	10:05~10:10	プログラムディレクター挨拶 プログラムディレクター 猿田 享男
3	10:10~10:25	サポート機関からの報告 先端医療振興財団 福島 雅典
4	早期・探索的臨床試験拠点からの報告 (10:25~11:55)	
	10:25~10:40	「世界最先端のがん新薬開発拠点を目指した取り組み」 国立がん研究センター
	10:40~10:55	「大阪大学の創薬拠点体制 脳・心血管領域におけるアンメットニーズへの対応」 大阪大学医学部附属病院
	10:55~11:10	「革新的医療機器開発を推進するアカデミア拠点の構築」 国立循環器病研究センター
	11:10~11:25	「神経・精神疾患を対象としたアカデミア発創薬への挑戦」 東京大学医学部附属病院
	11:25~11:40	「免疫難病領域における早期・探索的臨床試験拠点整備」 慶應義塾大学病院
	質疑応答(11:40~11:55)	
	11:55~12:55	休憩
5	臨床研究中核病院からの報告 (12:55~16:10)	
	12:55~13:10	「北海道大学病院における臨床研究中核病院整備事業」 北海道大学病院
	13:10~13:25	「新治療法開発ー創成と科学双翼プロジェクト」 千葉大学医学部附属病院
	13:25~13:40	「臨床研究中核病院としての名大病院の取り組み」 名古屋大学医学部附属病院
	13:40~13:55	「京都大学臨床研究ハイウェイの整備と、 これを活用した難治疾患・がん等の新規治療法の開発」 京都大学医学部附属病院
	13:55~14:10	「次世代に最新最適医療と希望を伝えるAROの構築」 九州大学病院
	質疑応答(14:10~14:25)	
	14:10~14:25	休憩
	質疑応答(14:25~14:40)	
	14:25~14:40	「東北発の医療機器開発拠点」 東北大学病院

	14:40~14:55	「臨床エビデンスを構築する日本発革新的診断治療法開発のための臨床研究中核病院ーバーチャル・メガホスピタルの確立による新規・診断治療法の開発ー」 群馬大学医学部附属病院
	14:55~15:10	「国立成育医療研究センターにおける臨床研究中核病院としての取り組み」 国立成育医療研究センター
	15:10~15:25	「全国ネットで創出する国際水準の臨床研究体制の構築」 国立病院機構名古屋医療センター
	15:25~15:40	「アンメットメディカルニーズ克服のための創薬と育薬」 岡山大学病院
	質疑応答(15:40~16:10)	
6	企業の立場から見る早期・探索的臨床試験拠点及び臨床研究中核病院 (16:10~17:20)	
	16:10~16:20	「『臨床研究・治験活性化5か年計画2012』での厚生労働省事業に対する期待」 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 医薬品評価委員会委員長 稲垣 治
	16:20~16:30	「企業経験者からの視点」 東京大学医学部附属病院臨床研究支援センター 中央管理ユニット オペレーション部門長 (日本医療機器産業連合会 臨床評価委員会 前委員長・現客員) 赤堀 眞
	16:30~16:40	「難病・稀少疾病治療薬の開発は日本を救う。」 日本バイオテック協議会 理事 (ノーベルファーマ株式会社代表取締役社長) 塩村 仁
	16:40~17:20	総合討論 「臨床研究中核病院等の将来像について」 パネルディスカッション
7	17:20~17:25	閉会の辞 厚生労働省

※プログラムの内容は予告なく変更される可能性があります。ご了承ください。